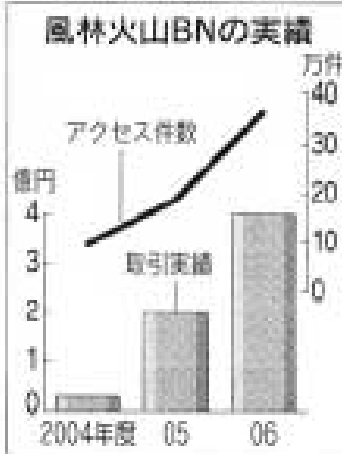


荏崎市商工会が中心となつて運営するインターネット上の仮想工業団地「風林火山ビジネスネット(BN)」の参加企業がネットを活用した販売促進などに関する研究会を立ち上げた。成功事例を基にノウハウを共有しようという取り組みだ。

風林火山BNの参加企業

異業種交流のネット研究会



善しつつあるだけに、成果が注目される。活動を開始した。名称は「荏崎アログ研」参加者は一月に三人程度ペースで自社のネット活用成功事例を紹介する経営者を中心に約三千人で構成し、会長

に段ボール製造の内藤久夫社長が就任。県産業支援機構の異業種交流促進助成事

成功のノウハウ 共有狙う

も招きながら、活動効果を高める。今後も引き続き会員を募る。

風林火山BNは二〇〇四年に発足。〇六年度はアクセス件数が三十六万件、市商工会が確認した取引実績は四億円と、いずれも前の年度の二倍になった。昨年から甲府商工会議所や県内の四金銀機関が参加。今年三月には消費者向けの販売サイト「山梨甲斐もの市場」も立ち上げた。